

清廉性の原則

BMS業務行動倫理基準



Bristol-Myers Squibb

当社のミッション

深刻な病気を抱える患者さんを助けるための革新的な医薬品を開発し、提供します。

当社のコミットメント

私たちは、患者と顧客の皆さま、従業員、国際社会、株主、環境とその他のステークホルダーに対して、「すべての製品に最も大切なものは、製品に携わる者の誠実さである」という信念に基づいて行動することをお約束します。また、私たちは効果的なガバナンスと最高レベルの倫理に基づいた行動をもって業務を行います。私たちは透明性を追求し、ステークホルダーとの対話を求め、そのニーズの理解を高めます。経済、社会、および環境的なサステナビリティ（持続可能性）を真剣に受け止め、当社の提携先や納入業者にも同じ基準を期待しています。

患者と顧客の皆さまに対して

私たちは、重篤な疾患を持つ患者の皆さまの未だ満たされていない医療ニーズに応える革新的かつ高品質の医薬品を提供するために、卓越した科学レベルを維持し、バイオ医薬品の研究開発に投資していきます。常に、厳密な科学的手法に基づき、臨床的に優れ、経済的にも合理性のある医薬品を提供することを通じて、患者さんの生活の質の向上を図ります。また、私たちの医薬品に関する十分な情報が適切に入手できるよう努めます。

従業員の皆さんに対して

私たちは、多様な人材（“ダイバーシティ”）とあらゆる文化を受け入れ（“インクルージョン”）、共に働きます。従業員の健康と安全、各々の専門的能力の開発、ワーク・ライフ・バランス、そして公平かつ一人ひとりを尊重した待遇を最優先します。

国際社会に対して

私たちは、人々の健康を改善し、未来に向けて持続可能な社会をつくるため、誠実な市民として行動します。

株主に対して

私たちは、堅調な業績を持続させ、株主への価値を生み出すよう努めます。

環境に対して

私たちは、天然資源の保護を奨励し、当社の事業活動と製品が環境に与える影響を最小限に抑えるよう努めます。



従業員の皆さん

Bristol-Myers Squibb (ブリストル・マイヤーズ スクイブ) は、深刻な病気を持つ患者の方々の病気を克服できる革新的な医薬品を発見、開発し、提供することを使命としています。当社は、何を実施するにしても、患者さんを中心に考えています。当社は全力を尽くして事業に取り組んでおり、最も大切なことは製薬企業としての高潔さや清廉性であるというBMSの伝統に触発されています。

当社の清廉性の原則および2014年BMS業務行動倫理基準において、高度な規制を受けた業界にある複雑で競争的な市場で当社は事業を遂行していることを認識しながら、BMSの全従業員が当社のミッションを責任をもって達成できることを重視しています。本基準は、当社の方針と手順の基本要素であり、皆さんの行動の指針となります。また、同僚とのつきあい方、当社パートナーや仕入先との取引方法、患者さんや当社が全世界で事業を遂行している多くのコミュニティ、環境のためになる働き方などに対して共通の枠組みを提供します。本基準は、私たちが下すあらゆる事業上の決断の一部として機能すべきであり、私たち自身の存在を反映するものです。

私たち一人ひとは、これらの原則の遵守に個人として責任を負っています。本原則を注意深く読み、わからないことがあれば質問してください。私たちは一丸となって清廉性に取り組みながら、当社のミッションを進めていきます。

Lamberto Andreotti
最高経営責任者

Alan Lacy
取締役会
監査委員会
会長

Anne Nielsen
チーフ・コンプライアンス
& エシックス・オフィサー



清廉性の原則の紹介

当社の「清廉性の原則：業務行動倫理基準」（本基準）は、法令を遵守し倫理的に事業を遂行するための一般的な指針を与えます。本基準は、当社の高水準の倫理的な振る舞いをまとめたものであり、当社の従業員、患者、顧客、株主および国際社会との取り組み方の基盤を成しています。

本基準は、BMSの従業員が遵守しなければならない法令、規制、方針と手順について完璧に説明しているわけではありません。私たちは、毎日数多くの複雑な状況に直面しますが、あらゆる状況に対応できるような包括的な規則を作り上げるのはほぼ不可能です。本基準は、特定の規則や指針が見つからないときに、どのように行動すればよいのかを決定するのに役立ちます。決定を下すときに、「正しい行動とは何なのか?」、「この行動は当社の規程や関連する法律を遵守しているのか?」、そして「この行動は一般大衆、メディア、政府にどのように見られるのか?」と自問してみるとよいでしょう。本基準に基づき、さらにこうした考えを反映して下す決断は、ほとんどの場合正しい決定です。

本基準は、BMSの全従業員、およびBMSの契約業者に適用されます。本原則は、当社の規程やその他のBMSの手順書の基盤となるものです。また、当社のコンプライアンス・プログラムの重要な要素を形成します。当社のコンプライアンス・プログラムを遵守することは、当社と当社従業員が複雑、競争的で高度な規制を受けた業界内で適切かつ効率的に事業を遂行するために極めて重要です。

従業員には、本基準および皆さんの業務に適用されるBMSの手順書を理解してそれに従う責任があります。本基準ならびに業務に適応されるBMSの各種手順書について質問がある場合は、コンプライアンス&エシックス室に問い合わせてください。

目次

何事も患者を中心に考えながら実施する | 5

市場で適切に振る舞う | 9

事業に有効な統制を適用する | 13

多様性 (“Diversity”) に富み、自立を促し (“Empower”)、
高度に強くつながった (“Engage”) 労働力を維持する | 17

コンプライアンスと本基準を当社文化に統合する | 21





何事も患者を中心に 考えながら実施する

私たちは、何事も患者を中心に考えながら実施するという共通の目的に向かって、協力しながら仕事に取り組んでいます。この考え方は、当社製品の開発、製造、販促する方法の基準となるアプローチです。



本基準は、特定の規則や指針が見つからないときに、どのように行動すればよいのかを決定するのに役立ちます。

科学と研究の清廉性

当社は、重篤な疾患を持つ患者の皆さまの未だ満たされていない医療ニーズに応える革新的かつ高品質の医薬品を提供するために、卓越した科学レベルを維持し、バイオ医薬品の研究開発に投資していきます。倫理面での清廉性に妥協せず、医薬品の安全性に関する非臨床試験の実施の基準、医薬品の臨床試験の実施に関する基準、動物福祉の実践の基準など、適用される法規制や実践ガイドラインを順守しながら、研究開発に取り組みます。

データの開示

BMSは、科学情報の公表を極めて高く評価しており、公表物の内容に責任を負う著者を支援しています。科学の真の精神に基づき、当社は臨床情報やデータを患者、医学/研究コミュニティ、メディア、政策立案者、一般大衆と共有することに取り組んでいます。この取り組みは、患者のプライバシーやインフォームド・コンセントを保護し、国内の規制体系の整合性を尊重し、バイオメディカル研究への投資を奨励しながら行なっています。また、BMSの臨床試験結果は、米国国立衛生研究所のウェブサイト(www.ClinicalTrials.gov)で公開されています。

製品の品質

当社は、顧客の期待や規制要件を満たす、あるいはそれ以上の医薬品を提供することに取り組んでいます。また、BMSは、世界中で医薬品の適正製造・品質管理業務基準の遵守に尽力しています。さらに、効率的な品質システム、および組織全体で実施し維持するように求められているガバナンス構造とリソースの確保に力を注いでいます。当社は、生産・工程能力の改善を継続的かつ積極的に促進し、BMS医薬品を最高水準の品質に保つ責任を担っています。

安全の監視と報告

BMSは、当社が販売している医薬品や臨床試験で研究中の医薬品に関連する安全性データを監視、評価しています。当社が全世界の安全性報告要件を確実に満たすには、従業員は当社製品に関連する有害事象やその他の事象(BMS-CP-044に定義)に気づいたら、速やかに報告しなければなりません。BMSは、全世界で有害事象報告ホットラインを設置しています。米国を拠点とする従業員は、電話 +1 866-232-2557 または電子メール: worldwide.safety@bms.com で報告してください。他の地域を拠点とする従業員向けの連絡先情報は、ウェブサイト <http://teams.bms.com/sites/GPVE/Pages/Index.aspx> の「有害事象の報告」にある「連絡先情報」リンクをご覧ください。

製品保証

当社は、当社製品の完全性と当社ブランドを偽造、改ざん、窃盗、流用から守ることに取り組んでいます。従業員は、こうした事例の可能性に気づいたら、コーポレート・セキュリティおよび品質&コンプライアンスの担当者、事業部門の上級管理職に24時間以内に速やかに報告しなければなりません。

プロモーション活動

当社は、品質、効能、安全性、価値に基いて当社製品を販売します。また、医療関係者と患者の両方が、利点やリスクを含め、当社製品の臨床的側面を理解できるようにプロモーション資料を作成しています。当社の広告とプロモーション内容は、正確かつ誠実で、承認済みの製品ラベルと一致しています。当社製品に特定の効能を表現する場合、その表現は効能の正当性を実証するものであり、安全性情報と釣り合いがとれています。当社は、医療関係者または患者に対して承認済みのプロモーション資材のみを使用します。



BMSが主催する臨床試験に参加する患者

当社は医療活動を尊重し、医師と患者の関係の誠実性を支援します。また、医療関係者、患者の支援グループ、支払人、およびその他の人々に対して、彼らの決断に不適切な影響を与えないように、あるいは与えているとみなされないように接します。

医療関係者との交流

当社の研究や事業が、医療関係者に調査員、コンサルタントまたは講演者としてのサービスを要求する場合、法的かつ適切な事業目的を満たすために、およびかかるサービスの要件が適用される法的要件およびBMSの規程要件を満たしている場合のみ、そのようなサービスを要請します。当社は適用される業界のガイドラインやその他の規制要件を遵守し、当社規程に従って食事や接待を提供し、教育的、臨床的、科学的な討論を実施します。

法令等で要請されている場合は、当社は医療関係者への支払い、またはその他の価値ある物品の贈答に関する情報を収集、報告、開示します。

データ上のプライバシー

当社は、情報源、主題の所有者、データの目的を問わず、当社がアクセスする個人情報を尊重し、怠りなく保護します。通常の事業の過程で、当社は個人が特定される財政状態、健康、給付金の情報に関連するデータを個人から極めて大量に受領、回収、維持、使用します。一部のデータには、従業員の健康、顧客、消費者、研究テーマ、ベンダー、競合会社に関連する極秘情報が含まれる場合があります。

プライバシー・データの取り扱いに関する法令は、国によって異なります。当社はグローバルプライバシーオフィスを設置しており、当社が事業を遂行する地域で個人情報の保護をサポートする方針を制定しました。プライバシーデータの取り扱いに関連する法令について質問がありましたら、グローバルプライバシーオフィスに電子メール global.privacy@bms.com または電話 (+1 609-897-3383 / +1 877-578-4009) でお問い合わせください。

この章の土台となるBMS会社規程

- BMS-CP-049 科学出版物
- BMS-CP-030 実験動物の飼養と動物実験
- BMS-CP-014 品質
- BMS-CP-044 BMS製品の安全情報に関する報告
- BMS-CP-037 製品保証
- BMS-CP-043 医療関係者との交流
- BMS-CP-016 プライバシー
- BMS-CP-006 コンピュータシステムの使用と情報資産の保護



市場で適切な 私たちの振る舞い

私たちは、BMSの優れた評判を大切に考えています。私たちは、当社業務での意思疎通、職場の内外において、当社の評判を維持することが不可欠であることを踏まえて、正直かつ誠実に行動します。



利益相反

私たちは、個人の利益と会社の利益が相反する状況避けることを目指しています。そして、利益相反を疑われる状況さえも当社と自分自身の評判を傷つけることを理解しています。当社の事業上の決断は、個人の利益ではなく、適正な判断と客観性において規律されます。潜在的な利益相反が存在するかどうかははっきりしない場合は、経営陣、法務部門、またはコンプライアンス&エシックス室に指導を仰いでください。

副業およびその他の個人的な活動

副業は私たちの仕事上の責任の遂行を妨げ、BMSの業務上の利益と相反する可能性があるため、絶対に勧めません。さらに、皆さんはBMSの名称、情報、勤務時間、資産、または他のリソースを使用して副業を行ったり、社外の個人的な活動を請け負うべきではありません。また、外部企業の役員、重役またはその他の責任ある地位への就任に合意する、政治的要職またはその他の政府の要職を求める、あるいは慈善、民間、宗教、教育、公共、政治、社会的な組織での業務に関与する前に、BMSの業務上の利益との相反の可能性を検討すべきです。利益相反とみなされる可能性がある場合は、助言を仰ぎ、BMS規程に基づく承認を得てください。

環境および安全衛生

私たちは、当社が事業を遂行するコミュニティについて配慮し、環境的に持続可能なように事業を遂行しています。また、資源保護、公害防止、環境への責任に関する原則を当社の事業プロセス、施設、業務、製品に採り入れています。さらに、政府、業界、教育機関、一般人と協力して、環境および安全衛生 (EHS) 分野の懸念に対処する規制、調査、プログラムを実施します。当社は、日常的な責任の不可欠な部分である、環境保護、



および個人と公衆の健康と安全性を考慮しています。

購買と契約

当社は、品質、安全性、価格、および提供される価値のみに基づいて商品とサービスを購入します。当社と提携している第三者には、清廉性と公正な取引に対する当社のコミットメントを共有するように求めます。当社は、購買決定する際に利益相反を避けるように取り組んでいます。グローバル調達部門、契約センター・オブ・エクセレンスおよび法務部門と協力して、契約書、作業記述書、その他の文書など、適切な書面による契約が行われていることを確認します。これらの文書は当社の利益を保護し、準拠法を遵守し、また当社の価値、倫理基準、清廉性へのコミットメントと合致するものです。

公正な競争

当社は開放された、競争的な市場を支援し、当社製品の強みと価値のみに基いて競争します。また、公正な競争と取引慣行に関する法令を尊重し、遵守します。これは、価格、原価、販売条件に影響を与え、市場や顧客を分割し、不正に取引を制限し、競合会社、納品業者または顧客との取引を不当に制限したり市場から締め出す競合会社と不適切な協定について話しあったり、不適切な協定を締結しないことを意味します。当社は、

本原則に基いて下す決定は、ほとんどの場合正しい決定です。

競合会社の製品を軽んじることなく、また競合会社には同様の高い水準を保持することを期待しています。

汚職防止

BMSは、全世界のいかなる場所でも賄賂、キックバック、不適切な支払いを禁止しています。かかる支払いを拒否すると、BMSが事業機会を失う場合でもこの方針は変わりません。当社は、決断に影響を及ぼし、事業を取得、保持し、不適切な優位性を確保するために、支払い、利益または価値のある物を提供（直接または第三者を通じて間接的に約束、承認、調整、提供、要求、または受領や受諾に合意する）ことはありません。BMSは、米国海外腐敗行為防止法、英国贈収賄法、その他の国の類似法など、世界の汚職防止法や基準の遵守に取り組んでいます。

国際貿易活動

BMSで遂行する全事業は、米国政府が科している、または承認した経済制裁や禁輸処置に従わなければなりません。BMSは、法務部門が直接関与しない限り、そして法務部門から事前に書面で承認を得ない限り、米国の禁輸措置や貿易制裁が科されている国との取引に関わりません。

他の国や地域の組織も、特定の国、事業体または個人との輸出や取引に制限を課している場合があります。当社は、関連する政府の取引制限組織と人物一覧に記載されている医療関係者が提供するサービスには関与しません。また、商品、情報、ソフトウェア、技術の輸出入時に、あらゆる準拠法、規制、制限を遵守します。さらに、適用される反ボイコット法を順守し、ボイコットに参加するようにBMSに要請があれば、速やかに当局に報告します。

政治活動

当社は、政治プロセスには個人で参加するように勧めており、個人の選択に従って、政治目的のためにボランティア活動をするかどうかを決定することができます。個人的な政治活動のために、会社での勤務時間、会社の資産または施設を使うことはできません。

当社には、患者が当社の医薬品を適切に利用でき、政府の政策により生物医薬品の研究や技術革新を支援させるという目的を推進させるために、政治活動に関与する政府業務担当組織があります。当社の政府業務担当組織が主催する政治活動に参加するには、勤務時間、会社の資産、施設を利用することができます。こうした政治活動には、教育事業、当社の草の根運動、およびBMSイノベーションのための従業員政治支援基金（EPAF）（連邦選挙資金用に基いて設立され、米国を拠点とする、どの党派にも属さない従業員の政治活動グループ）が主催する活動などが挙げられます。

従業員は、政治献金の返還を要求することはできません。

この章の土台となるBMS会社規程

- BMS-CP-009 利益相反
- BMS-CP-013 購買
- BMS-CP-040 外部当事者との契約
- BMS-CP-004 環境および安全衛生
- BMS-CP-011 公正な競争
- BMS-CP-034 贈賄防止
- BMS-CP-064 制裁対象国、取引制限組織、反ボイコット
- BMS-CP-048 政治献金
- BMS-CP-058 連邦ロビー活動の開示



当社の事業活動に 効率的な統制を適用

私たちが行うすべてのことにおいて、BMSの情報やその他の資産の正確性、品質、適切な取り扱い、使用を確認します。私たちは、いかなる時でも誠実に行動します。



私たちは正直かつ誠実に行動し、わからないことがあれば質問することを奨励されています。

製品在庫レベル

当社は、直接および間接的な顧客が期待する需要を反映し、特殊な状況に支えられた適切な在庫レベルを維持します。当社は、前記の目的に一致した製品在庫管理に関する方針と手順を実践するために、合理的に最善を尽くします。

会社記録

適正な業務上の決断を下すには、正確な情報が求められます。当社は、正確で完全な業務記録とそれを裏付ける詳細情報を作成して保管します。会社記録には、財務と会計の記録、出張と接待の経費、業務と勤務時間の記録、当社を代表して作成した他の記録があります。当社は、会社の方針と手順に従って、秘密、極秘、専有の記録を注意して取り扱います。また、会社規程と、BMS法務部門からの指示に従って、電子記録を含む文書を保存します。

秘密情報の保護

当社業務の過程で、私たちはBMSまたはBMSのビジネスパートナー、仕入先、顧客に関する秘密情報を作成したり、入手することがあります。会社の利益を守るために、私たちはこうした極秘情報を業務上合法的に知る必要がないBMSの社内外の人と共有しません。かかる情報の共有が適切な状況では、適切な承認を得て、守秘義務契約を締結します。特定の情報の秘匿性や権利性についてわからない場合、法務部門に指示や指針を示すように依頼します。秘密情報を保護する私たちの義務は、BMSに雇用されている間、および雇用関係が終了後も継続します。

会社資産の保護

私たちは、BMSの資産とリソースを尊重して大事にし、かかる資産を使用して会社のミッションを促進することに努めます。また、物理的な設備、

資金、財産、在庫品またはその他の価値のあるアイテムを含め、BMS資産の保護に取り組みます。私たちは、BMS資産の窃盗や破壊は会社に損害をもたらし、禁止されていることを理解しています。また、通常の事業以外のプロジェクトや目的のためにBMSの資産を使用する前に、許可を得ます。

知的財産

事業と製品の技術革新は、BMSの最も貴重な資産に含まれます。特許、企業秘密、著作権、商標、ロゴ、事業プロセス、研究、顧客または仕入先のリストなどの知的財産は、BMSに競争上の優位性を与えます。私たちは創造性に富み、物事を実現するための新しいアイデアや方法を開発する情熱を共有します。そして、BMSの技術革新や知的財産の資産を保護する責任も共有します。また、これらの知的財産を紛失、盗難、その他の誤用から守ります。さらに、第三者の知的財産権を尊重します。

情報資産の保護

私たちは、当社事業の実質的にあらゆる側面、および通常の勤務時間以外の時間や勤務場所以外の場所で、全世界でコンピュータ、情報システム、インターネット、電子メール、増加するモバイル端末を使用しています。そのため、端末やサービスの使用時間、使用場所、所有者を問わず、BMS事業を遂行するために使用するデジタル端末やサービスのセキュリティを確保する責任を担っており、そのために適切な手段を講じます。

私たちは、電子機器の使用、オンラインによるコミュニケーションと意志の疎通に清廉性の原則が完全に適用されることを理解し、清廉性の原則を尊重します。また、BMS事業を遂行する際、あ



るいはBMSまたはBMS情報を電子媒体で参照する際は、社内外のソーシャルメディアサイトへの投稿時も含めて、情報の機密性とセキュリティを配慮し、尊重し、プロとして、十分に意識しながら行動します。

情報開示

BMSは、金融、事業、その他の問題に関する正確でタイムリーな情報を投資家や政府機関に提供します。米国証券取引委員会、その他の政府機関に提出する報告書や書類、および公的な通信記録について、誤解を招かないよう公正で、正確、理解しやすい情報を適宜開示します。本基準の遵守を徹底するため、特定の従業員のみがBMS情報の開示権限を持つことを理解します。

重要な非公開情報

私たちは、BMSやBMSと取引をする企業に関する秘密情報または重要な非公開情報を、受領を

承認されていない社内外の人物に公開することはできません。重要な非公開情報とは、公にされていない秘密情報で、合理的な判断力を持つ投資家ならば企業株式の売買を決断する際に重要だとみなす情報です。私たちが重要な非公開情報を取り扱う方法は、法令とBMS規程で管理されています。特定の情報を開示しなければならず、配布する方法を決める際にこれらの規則が適用されます。

有価証券取引

私たちは、BMSまたはその他企業に関する重大な非公開情報を利用して、個人的な利益を得ません。また、かかる情報に基いて有価証券を取引せず、かかる情報を他人に提供しません。有価証券には、株式、単位株、ストックオプション、社債などがありますが、これらに限りません。私たちは、BMSまたはBMSが取引しているその他の企業の秘密情報を公開前に受領することがあ

ります。こうした非公開または「内部（インサイダー）」情報の一部は、重要です。

BMSまたはBMSが取引しているその他の企業の重要な非公開情報について知っている従業員は、最高機密扱いで取り扱い、かかる情報を利用してBMSやその他の企業の株式取引を行うべきではありません。このタイプの重大な非公開情報には、次のようなものがあります。

- 社内の財務情報
- 新事業の開始
- 新薬の開発、承認、承認の欠如、あるいはまたは技術的革新
- 別会社の買収、子会社の売却、重要な認可、提携契約など重要な取引の検討
- 重要な訴訟または政府による調査の開始または終了

情報が公開されているとみなされるのは、BMSが投資家に公開した場合と、投資家が合理的な期間その情報に対処することが許可されている場合のみです。公開情報には、プレスリリース、bms.comに記載され、またはメディアにより広範に報道され、BMSが確認している、BMSの株主向け年次報告書または定期報告書に記載されている情報などがあります。

従業員は、「空売り」、「プット」、「コール」オプションやその他のヘッジ取引を含め、BMSの有価証券で短期的な投機的変動から利益を得られる取引には関与しません。

BMS有価証券の売買について質問があれば、コーポレート・セクレタリまたは法務部門に問い合わせてください。

[この章の土台となるBMS会社規程](#)

BMS-CP-017 直接顧客の製品在庫水準管理

BMS-CP-005 BMS記録管理

BMS-CP-039 事業活動費

BMS-CP-012 商標および著作権

BMS-CP-006 コンピュータシステムの使用と情報資産の保護

BMS-CP-001 差別およびハラスメント対策

BMS-CP-071 BMS情報の開示

BMS-CP-010 重要情報の開示

BMS-CP-007 有価証券取引



多様性 (“DIVERSITY”) に富み、 自立を促し (“Empower”)、高度に強くつながった (“Engage”) 労働力を維持する

私たちは互いに価値を認め尊重し合い、深刻な病気を持つ患者さんを助けるための革新的な医薬品を発見、開発し、提供するという当社のミッションを共有しています。





互いに尊重／職業上の行為

私たちは、最高水準の職業上の行為に従って行動し、私たちが関わる一人ひとりを尊重し、威厳をもって接します。コミュニケーションの手段が面談であれ、あるいは書面や電子メディアであれ、私たちは職業人らしく、礼儀正しく対応します。特に、不快な言動、威圧的、敵対的な言葉や行動の使用、類似の職業倫理に反する行為は、本基準に反しています。私たちは、強力な関係を築き、インクルージョンの文化を育み、共通のゴールに向かってチームメンバーを支援する重要性を強化します。BMSのリーダーとマネージャーは、互いに尊重し、正直、誠実、安全、信頼できる前向きな職場環境を育成する責任を担っています。

安全な職場環境

私たちは、同僚、当社製品を使用している人々、会社の施設内にいる人々、業務に関与している人々、一般の人々の健康、安全、福祉を配慮し、保

護します。私たちは、職場での事故、怪我、疾病、または他の同僚を危険にさらすような状況を適宜に報告するなど、安全な職場環境の維持に互いに責任を負っています。

また、違法薬物やアルコールがない職場を育成し、過剰なアルコールの摂取、中毒、関連した職業倫理に外れる振る舞いを避ける責任を担っています。さらに、威嚇的な振る舞いや暴力的な振る舞いは許容されません。

こうした概念は、職場、会社の施設内はもちろん、職場以外の仕事関連の状況下、例えば、出張中、会議中、業務関連の社交行事に適用されます。

インクルージョンの文化

地理的、民族的、文化的、個人的、職業上の異なる背景をもった人々をまとめあげてチームを作るBMSの能力は、市場で独自の競争上の優位を

当社は、本基準が私たちの日々の活動に溶け込む環境を育成します。

生み出します。当社は、グローバルな労働力の多様性を誇りにしており、事業を遂行するあらゆる場所で差別を禁止する法令を遵守します。また、当社は、従業員のキャリアを開発するためにやりがいのある有意義な機会を与えて、従業員の業務経験を豊かにします。

雇用機会均等：差別およびハラスメントの禁止

当社は、性別、人種、肌の色、宗教、出自、年齢、身体的または精神的な障害、妊娠、市民権、退役軍人、婚姻の有無、性的指向、性同一性と表現、遺伝情報、または準拠法で保護されるその他の特質に基いて、職場で差別のない機会均等を保証します。

当社は、不安にさせる、または腹立たしい振る舞いや言動、威圧的、敵対的、腹立たしい言葉、画像、行為などの不快な行為の対象とされない職場環境を保証するように務めます。こうした行為は、絶対に許容されず、本基準に反しており、懲戒処分の対象となる可能性があります。

人権

BMSは、国際連合 世界人権宣言 (UDHR) の下で確立された原則を全面的に支持しています。この人権宣言では、すべての人間の平等、生存権、自由と保障、個人の自由、経済的、社会的、文化的な自由を掲げています。当社は、人権の保護を支援、尊重し、人権侵害の共謀を避け、多様性に富んだ包含的な職場を受け入れ、差別や嫌がらせのない、従業員の健康的で安全、かつ公平で尊重された待遇の推進に取り組みます。

この章の土台となるBMS会社規程

BMS-CP-001 差別およびハラスメントの禁止

BMS-CP-002 薬物乱用の禁止

BMS-CP-003 職場における脅迫・暴力行為

BMS-CP-004 環境および安全衛生

BMS-CP-069 人権



コンプライアンスと本基準を 当社の文化に統合する

当社は、清廉性の原則が私たちの日々の活動に
溶け込み、コンプライアンスと倫理的な行いが
認められ尊重される環境を育んでいます。



本基準は、私たちが下すあらゆる事業上の決定の一部であり、私たち自身の存在を反映するものです。

私たちは、自社の手順書、業界コード、当社が事業を展開する国々の法令法規を遵守します。本基準は、私たちがお互いに、そして当社のビジネスパートナー、仕入先、顧客、株主、コミュニティに負うべき責任を明確にしています。

法令法規の遵守

私たちは、当社業務を規制するあらゆる法令法規及び会社規程を遵守します。多くの場合、本基準は、法令法規で要求されるより高い基準の遵守に取り組んでいます。法令法規は、当社が業務を展開する国や州、または私たちが所属するBMS事業体により異なる場合があります。私たちは、当社が事業を行っている国や州の法令を遵守します。また、BMSは米国を拠点とする公開会社であるため、いくつかの米国法が米国外のBMSの事業体にも適用されます。私たちは、どの法律が自分たちの事業活動に適用されるのかを理解しなくてはなりません。不明な点は、BMSの法務部門に問い合わせてください。

本基準の適用

私たちは、本基準を自らの仕事や業務上の決定に組み込む責任を互いに負っています。また、私たちは自らの仕事に影響を与える手順書を理解し、質問がある場合は上司やその他のBMSの担当従業員に尋ねることを期待されています。

BMSの管理職は、本基準と当社の手順書に関して追加的な責任を負っています。管理職は、コンプライアンス文化を育成し、本基準へのコミットメントを示し、最高水準の清廉性を持って行動するなど模範となることが期待されています。

また、管理職は自らが管理する活動に特に影響する方針や手順書について明確にし、部下の従業員が効率的かつ適切に任務を遂行するのに必要な研修を受けられるようにします。管理職は、質問に答え、違反の可能性に関する報告書を受

領できるように準備しておきます。法令、方針、手順への違反の可能性に関する報告を受けた管理職は、これらの懸念をコンプライアンス&エシックス室に報告しなければなりません。各BMSのリーダーと管理職は本基準に関する定期的な討論を促し、本基準が業務上の決定を下す上で欠かさないものとして考慮される職場環境を育むべきです。

懸念の報告とサポートを得ること

本基準やBMSの手順書について質問がある場合は、上司またはBMSの担当従業員に連絡してください。BMS規程への違反の可能性、または違法もしくは倫理に反する業務上の振る舞い、疑わしい会計、内部統制、監査の問題について懸念がありましたら、以下に報告ルートを選択肢を挙げますので、いずれかを選んで報告してください。

- 上司
- 人事部門または担当の従業員
- 適切な管理責任者
- 法務部門の弁護士
- コンプライアンス&エシックス室

コンプライアンス&エシックス室に直接報告するのは従業員の自由であり、このルートを使ったからといって不利な取り扱いを受けることはありません。懸念の報告には、虚偽の告発を招いたり、助長する意図があってはなりません。

コーポレート・オンブズマン

職場の懸念はその本質や機密性に応じて、代替ルートを使って対処することが最善な場合があります。このような場合、従業員はコーポレート・オンブズマンに連絡をとることができます。コーポレート・オンブズマンは、中立で公正な立場を保ち、組織の正義を確認し、従業員の上司や人事部門の担当者などの所定の経路を通じて解決できない職場の懸念に対して公正で公平な解決策を見出



て不可欠です。当社は、実務に関して従業員が気軽に質問ができ、懸念の声を上げ、適切な提案を行える職場環境を維持することに取り組んでいます。当社は、不適切な行為について問題や懸念を提起したり、善意の報告を行った従業員に対する報復行為を許しません。



すために取り組みます。コーポレート・オンブズマンは、関与した人物の権利や義務を考慮しながら、こうした懸念の解決にあたり独力で見直し支援する責任があります。

懸念が提起されたらどうなる？

BMSの担当管理職と従業員は、あらゆるアドバイス要請に返答し、不適切な行為に関する報告を思慮深く検討します。必要に応じて調査を実施します。個人は、調査の過程で協力し、誠実で率直であることを期待されます。懲戒処分や是正措置は、特定の事実や状況に応じて行われます。法令、本基準またはその他の会社規程に反する行為は、現地法令および団体協約の条件に従って、解雇を含む懲戒処分の対象となることがあります。不適切な行為を報告しない、意図的に虚偽の報告を行う、調査への協力を拒否しても、懲戒処分の対象となることがあります。

報復を許容しない

率直なコミュニケーションは、当社の成功にとつ

会社規程の索引

以下の会社規程は、業務行動倫理基準で参照されます。

規程番号	規程の名称
BMS-CP-001	差別およびハラスメントの禁止
BMS-CP-002	薬物乱用の防止
BMS-CP-003	職場における脅迫・暴力行為
BMS-CP-004	環境および安全衛生
BMS-CP-005	BMS記録管理
BMS-CP-006	コンピュータシステムの使用及び情報資産の保護
BMS-CP-007	有価証券取引
BMS-CP-009	利益相反
BMS-CP-010	重要情報の開示
BMS-CP-011	公正な競争
BMS-CP-012	商標及び著作権
BMS-CP-013	購買
BMS-CP-014	品質
BMS-CP-016	プライバシー
BMS-CP-017	直接顧客在庫水準管理
BMS-CP-027	潜在的コンプライアンス事件に関する報告
BMS-CP-030	実験動物の飼養と動物実験
BMS-CP-034	贈賄防止
BMS-CP-037	製品保証
BMS-CP-037	事業活動費
BMS-CP-040	外部当事者との契約
BMS-CP-043	医療関係者との交流
BMS-CP-044	BMS製品の安全情報に関する報告
BMS-CP-048	政治献金
BMS-CP-049	科学出版物
BMS-CP-058	連邦ロビー活動の開示
BMS-CP-064	制裁対象国、取引制限組織、及び反ボイコット
BMS-CP-069	人権
BMS-CP-071	BMS情報の開示

従業員は、inSiteまたは policiesandprocedures.bms.com で規程の全文にアクセスすることが可能です。

規程の要約(英語版)は一般に公開されています。当社ウェブサイト bms.com「Our Company」の「Compliance & Ethics」)を参照するか、紙のコピーを請求するには、電子メールをcomplianceandethics@bms.comへ送信するか、書面で以下の住所に請求してください。

Compliance & Ethics

Bristol-Myers Squibb Company, P.O. Box 4000, Lawrenceville, NJ 08543-4000, USA

重要な連絡先情報

当社のコンプライアンス・プログラム

従業員は、inSiteにあるコンプライアンス・リンクを通じてその他の情報を取得することができます。

コンプライアンス&エシックス・ヘルプラインの連絡先

電子メール: helpline@bms.com

米国: +1 800-348-5526

国際電話: +1 212-546-3406

ファックス: +1 609-252-6031

郵便:

Compliance & Ethics
Bristol-Myers Squibb Company
P.O. Box 4000
Princeton, NJ 08543-4000

BMSコンプライアンス&エシックス・ヘルプラインに連絡する際、従業員は連絡先情報を知らせてください。潜在的な問題を追跡し、明らかにするのに役立ちます。秘密は守られますので、安心してください。報告は匿名でもできます。

すべての報告は善意で行なってください。善意に基づかない報告は、現地法や規制に従って懲戒処分の対象になる可能性があります。

コーポレート・オンブズマンの連絡先

前述の電子メール、電話番号、ファックス番号を利用してください。その他に郵便でも連絡できます。

郵便:

Corporate Ombudsman
Bristol-Myers Squibb Company
P.O. Box 4000
Princeton, NJ 08543-4000

コーポレート・オンブズマンとの会話は、現地法で要求されない限り、また公衆衛生と安全を守るために秘密が保たれます。

グローバルプライバシーオフィスの連絡先

電子メール: global.privacy@bms.com

+1 609-897-3383

+1 877-578-4009

有害事象の報告

BMSは、全世界で有害事象報告ホットラインを設置しています。

- 米国を拠点とする従業員: 電話
+1 866-232-2557 または電子メール:
worldwide.safety@bms.com で報告してください。
- その他の地域を拠点とする従業員: 連絡先情報は、ウェブサイト <http://teams.bms.com/sites/GPVE/Pages/Index.aspx> の「有害事象の報告」にある「連絡先情報」リンクをご覧ください。
- BMSコンピュータにアクセスできない従業員: 有害事象を現地法人の経営陣に報告してください。

製品の偽造、改ざん、窃盗、流用の可能性の報告

現地法人のコーポレート・セキュリティ、品質、コンプライアンスの担当者、事業部門の上級管理職に24時間以内に連絡してください。





Bristol-Myers Squibb
Together we can prevail.®

Bristol-Myers Squibb Company
345 Park Avenue • New York, NY 10154-0037
212-546-4000 • www.bms.com

© 2014 Bristol-Myers Squibb Company. All rights reserved. 2014年12月